

令和6年度の主な取り組み

事業名	地域共創タウンミーティング
実施主体	大学・地域共創プラットフォーム香川事務局
事業目的	地域住民の方から地域が抱える課題やその課題に対する考え方を伺い、産学官の様々な主体が意見交換を行うことにより、大学・地域共創プラットフォーム香川の今後の取組みに生かす
事業内容	1 さぬき市 開催内容等 (1)日 時:令和7年2月7日 (2)場 所:長尾公民館(さぬき市東888番地5) (3)参加者:さぬき市多和地区住民4名、さぬき市職員3名 PF構成員7名 (4)内容等 結願の里多和の会で活動している方や多和地区集落支援員の方に参加していただき、地域において、ということが課題になっているかなどについて意見を述べていただいた。 2 土庄町 開催内容等 (1)日 時:令和7年3月5日 (2)場 所:土庄町北浦公民館(小豆郡土庄町見目甲1705-15) (3)参加者:土庄町住民2名、土庄町地域おこし協力隊3名 土庄町職員1名、PF構成員7名 (4)内容等 土庄町残石公園や地域おこし協力隊で活動している方に参加していただき、主に地域における北浦公民館の活用方法などについて意見を述べていただいた。



事業名	県内企業の多様な人材確保支援
実施主体	大学・地域共創プラットフォーム香川事務局(プロジェクトチーム)
事業目的	大学・地域共創プラットフォーム香川内にプロジェクトチームを設置して、県内企業の中途採用や高度外国人材の活用、早期離職者対策等に関する実態調査と分析を行い、単なる労働力の補填としての人材受入れではなく、長期にわたり県内企業等で活躍・定着する多様な人材確保のための具体的な対策を提言する
事業内容	1 県内企業の多様な人材確保に関する調査(8~12月) ・従業員数10名以上の県内本社1,000社に行い、有効回答数269件(回収率26.9%) 2 プロジェクト会議(5~12月) ・産学官メンバー12名 ・招聘講師、陪席者含め延べ130名が参画 3 富山県における中核人材確保モデル特別セミナー(7/1) ・対面27名/オンライン19名 4 中間報告会(10/21) ・対面17名/オンライン25名 5 シンポジウム(2/3) ・対面49名/オンライン35名 <中間報告会開催> <プロジェクト会議開催風景> <特別セミナー開催> <シンポジウム開催>

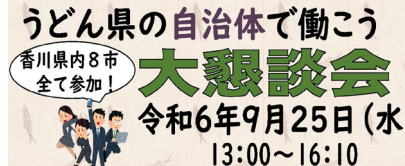
事業名	出前講座・体験講座等への講師派遣
実施主体	せとうち観光専門職短期大学(出前講座)、徳島文理大学(香川わくわく子ども大学)
事業目的	出前講座や香川わくわく子ども大学の実施により、地域の教育活動を支援する
事業内容	1 出前講座・体験講座等への講師派遣 ①高校や中学校に大学等の教職員が出向き授業や講演を実施 ・実施数:79件 ・実施後アンケート:回答数24件 - 講座の内容について 期待以上だった69.6% 期待通りだった30.4% ②小学生を対象とする「香川わくわく子ども大学」を開設 ・開催数:14講座(徳島文理大学8講座、高松大学2講座、香川短期大学4講座) ・参加者数:小学生241名 ・実施後アンケート:回答数201件 (満足度:とても満足できた71.7%,満足できた27.4%) 

事業名	県内大学等合同進学説明会	
実施主体	香川県	
事業目的	県内大学等への理解を深め、県内大学等への進学を促進	
事業内容	1 開催日等・参加生徒数 ①琴平高校:令和6年5月11日／1～3年生 197名 保護者80名 計277名 ②香川中央高校:令和6年6月13日／2年生 274名 ③高松中央高校:令和6年6月28日／2・3年生 303名 ④小豆島中央高校:令和6年7月19日／1～3年生 174名 ⑤高松東高校:令和6年9月25日／1年生 233名 2 開催内容等 ・県内大学5校、短期大学3校が県内高校へ出向き県内大学の魅力を発信 ・高校生が県内大学等への進学後のイメージがつかめるよう、県内大学等に進学し、県内企業に就職した卒業生がロールモデルとして合同進学説明会に参加 ・琴平高校では、PTA総会に合わせて実施し、保護者も参加 ・高松東高校では、教職員を対象とした個別相談会も合わせて実施  	

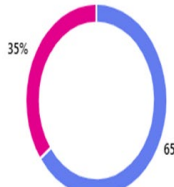
事業名	高大連携キャリアデザイン研修
実施主体	高松大学・高松短期大学
事業目的	県内高校生の保護者を対象とする研修会を実施し、県内大学等に対する認知度向上を図り、自県大学進学率の向上に繋げる
事業内容	1 開催日等 (1)開催日:令和6年11月9日 (2)場所:かがわ国際会議場 2 参加者 県内高校生・保護者・高校教員等 【会場】約80名 【オンライン】約30名 3 開催内容等 県高等学校PTA連合会と連携し、 「第2回県内大学・短大合同進学説明会」を開催 (1)進学講演会 演題「これからの進路選択を考える」～お子さまの未来のために～ 講師:山本達也 氏(高松高等予備校 エグゼクティブディレクター) (2)産業団体等から県内企業の魅力等の説明 ・「香川県ではたらく魅力」 帝国データバンク ・職種内容等紹介:2団体 6企業 (3)県内大学5校・短大3校による進学説明会 学校の特色、入試制度、奨学金制度、身につく力、将来への役立て方 など  

事業名	デジタルキャンパスガイドの効果的な活用		
実施主体	香川県		
事業目的	中学・高校教員の進路指導や生徒・保護者の進路選択にあたって役立つ情報を集約化し、県内大学等や香川県の魅力を発信するWebサイト「かがわキャンパスガイド」について、チラシを作成し、Web広告に掲載することで、県内大学等への進学を促進する。		
事業内容	1 実施内容 ①県内中高生にデジタルキャンパスガイドの周知チラシを配布(7月) (発送部数10,600部。県内高校43校、中学校70校等) ②「デジタルキャンパスガイド」の運用ルールを策定し、掲載情報を更新。 ③Web広告で情報発信中 Web広告については、今年度3回、全大学等が参加し、Web広告検討のためのWGを開催し、R6年度は、保護者等、幅広い年齢層にアプローチでき、YouTubeのバンパー広告及びリスティング広告の併用で広告を実施予定。 ・広告実施期間:令和7年2月28日～3月31日 ・対象地域:中四国 ・対象者:高校生、保護者、教員		



事業名	①業種別オンライン県内企業見学ツアー、②うどん県の自治体で働こう大懇談会																		
実施主体	香川大学(キャリア支援センター)																		
事業目的	①県内大学等学生の県内企業に対する理解を増進させ、県内企業就職及び県内定着を図る ②県内大学等学生が県内自治体や地域で働くことの動機付けを行う																		
事業内容	1 開催日等 (1)日 時:①令和6年8月21日、30日、9月3日 ②令和6年9月25日 (2)場 所:①オンライン開催 ②香川大学多目的ホール(高松市幸町1-1) 2 参加者 ①県内大学等学生112名(香川大学44名、四国学院大学14名、徳島文理大学13名、高松大学8名、香川短期大学27名、香川高専2名、県外学生4名) ②香川大学生44名、県内自治体等16団体 3 開催内容等 ①Web会議を用いた、県内企業による業種別の企業説明会 今年度は、新たな試みとして、対象者に県外学生を加えた ②学生と県内自治体等の担当者やOB・OG職員が一堂に集まる大懇談会 ※①、②のいずれも令和5年度と比較して、学生の参加者が増加    <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">参加自治体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>香川県</td> <td>香川県教育委員会</td> </tr> <tr> <td>高松市</td> <td>丸亀市</td> </tr> <tr> <td>坂出市</td> <td>善通寺市</td> </tr> <tr> <td>三豊市</td> <td>観音寺市</td> </tr> <tr> <td>東かがわ市</td> <td>さぬき市</td> </tr> <tr> <td>宇多津町</td> <td>三木町</td> </tr> <tr> <td>多度津町</td> <td>琴平町</td> </tr> <tr> <td>土庄町</td> <td>香川県警察</td> </tr> </tbody> </table> 県内各自治体の人事担当者やOB/OGが一堂に集まる懇談会です。各自治体のテーブルを、20~30分毎に移動して懇談します。	参加自治体		香川県	香川県教育委員会	高松市	丸亀市	坂出市	善通寺市	三豊市	観音寺市	東かがわ市	さぬき市	宇多津町	三木町	多度津町	琴平町	土庄町	香川県警察
参加自治体																			
香川県	香川県教育委員会																		
高松市	丸亀市																		
坂出市	善通寺市																		
三豊市	観音寺市																		
東かがわ市	さぬき市																		
宇多津町	三木町																		
多度津町	琴平町																		
土庄町	香川県警察																		

＜うどん県の自治体で働こう大懇談会＞

事業名	学生と県内企業の交流会(県内大学生・短大生・高専生キャリア形成チャレンジ)										
実施主体	香川短期大学										
事業目的	県内大学等学生のキャリア意識の醸成及び県内企業の魅力発信										
事業内容	1 開催日等 (1)日 時:令和6年12月26日 (2)場 所:情報通信交流館内「BBスクエア」(高松市サンポート2-1高松シンボルタワー棟5階) 2 参加者 ・県内大学等学生20名(香川大学7名、四国学院大学3名、徳島文理大学1名、香川短期大学6名、香川高専3名) ・県内企業経営者4名((株)レクザム、(株)未来機械、(社)にっこ福社会、東海工業(株)) 3 開催内容等 ・県内大学等OB・OGの県内企業経営者と学生との交流会を開催 ・第1部では、県内企業経営者が企業理念や自分自身のキャリア選択などについてプレゼンし、第2部では学生と県内企業経営者が意見交換 ・アンケート結果からも学生のキャリア意識醸成に資する取り組みであった 8. 今回のイベントは、自分自身のキャリアを考える上で参考となりますか。(必須) n=17 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>● なる。</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>● どちらかといえばなる。</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>● どちらかといえばならない。</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>● ならない。</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>  	回答	人数	● なる。	11	● どちらかといえばなる。	6	● どちらかといえばならない。	0	● ならない。	0
回答	人数										
● なる。	11										
● どちらかといえばなる。	6										
● どちらかといえばならない。	0										
● ならない。	0										

君たちはどう生きるか...
人生の主体性

県内大学生・短大生・高専生 キャリア形成チャレンジ

2024年 12/26 14:00 - 16:00

対象 香川県内の大学・短大・高専生
(学部・学年は問いません。)

第1部 一県内企業経営者によるプレゼン
 県内大学・短大・高専出身の経営者に、経営理念や学生時代のキャリア選択などについてご紹介いただきます。

第2部 一学生と県内企業経営者との意見交換
 ファシリテーター: 香川大学副学長 山神 寛一

下記のOB・OG経営者が、プレゼンと意見交換に参加します!

香川高専卒	香川大学卒	香川短期大学卒	高松大学卒
株式会社レクザム 取締役副社長 住田 博幸氏	株式会社未来機械 代表取締役社長 三宅 龍氏	社会福祉法人 にっこ福社会 理事長 坂尾 裕子氏	東海工業株式会社 代表取締役社長 塚本 忠男氏
[経歴] 電気機械部長製造課 [経歴] ロボットスタートアップ[経歴] 元東海福祉事業 [経歴] 製造課・製造課			

会場 情報通信交流館内「BBスクエア」
高松市サンポート2-1高松シンボルタワー棟5階 (入口は4階)

定員 40名 **特典** 生活に役立つものをプレゼント

主催: 大学・地域共創プラットフォーム香川
 企画: 大学・地域共創プラットフォーム香川
 協賛: 香川県

参加申込はこちら

大学・地域共創プラットフォーム香川事務局
 E-mail: platform-kagawa-h@kagawa-u.ac.jp Tel: 087-832-1368

事業名	県内中小企業魅力発見ツアー
実施主体	香川大学(創造工学部)
事業目的	モノづくりの現場を実際に見て、県内大学生等に県内企業の魅力を知ってもらう
事業内容	1 開催日等 (1)日 時:令和6年12月2日 (2)場 所:①伸興電線株式会社(さぬき市志度1298-12) ②株式会社タダノ志度工場(さぬき市志度5405-3) 2 参加者 ・県内大学生9名(香川大学7名、高松大学2名) 3 開催内容等 ・実際に、学生が県内企業の製造現場(電線、建設用クレーン車)を見学 ・工場見学後、企業の担当者と担当している業務、やりがい、学生時代のキャリア選択などを学生について紹介し、意見交換 ・3月24日には、高校生向けツアーを開催(香川県中小企業団体中央会企画・運営)  <製造現場の見学>  <企業担当者との意見交換>

事業名	高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信
実施主体	①香川県漁業協同組合連合会、香川県農業協同組合中央会 ②香川県中小企業家同友会
事業目的	県内産業、県内企業及び県内産業に関わる団体の魅力発信
事業内容	1 開催日等 (1)日 時:①8月～10月 ②9月6日(飯山高校文化祭) 11月2日、3日(高松大学・高松短期大学祭) (2)場 所:①香川短期大学(綾歌郡宇多津町浜一番丁10) ②飯山高校(丸亀市飯山町下法軍寺664-1) 高松大学・高松短期大学(高松市春日町960番地) 2 参加者 ①香川短期大学生37名 ②飯山高校:飯山高校生112名 高松大学・高松短期大学:一般来場者177名(大学生以下81名) 3 開催内容等 ①香川短期大学生活文化学科食物栄養専攻と連携し、漁業・農業に関する講義やチヌ(黒鯛)と県産農産物を使用した新たなレシピ開発などを通じて、学生への魅力発信を行った 令和7年度には、大学祭でのブース出展を行い、開発したレシピの活用、団体の魅力発信のための展示等により、漁業・農業及びそれに関わる団体の魅力発信を図る ②飯山高校及び高松大学・高松短期大学において、県内中小企業がブース出展し、各企業に関するワークショップなどを通じて、参加者に県内企業の事業内容や魅力を発信(アオ活！)



<香川短期大学での授業>



<アオ活！高松大学・高松短期大学>

事業名	学生等による観光等地域資源の情報発信
実施主体	香川県
事業目的	若者目線での地域の魅力PRと学生らの地域理解促進を図ることによる人材の育成・定着、地域づくりの促進
事業内容	➢ 「効果的な情報発信のためのSNS講習会」を6月に開催し、当事業に参加する大学生ら約40名が参加。SNSでの情報発信のポイントを学んだ。 ➢ 大学生が、自らの視点で観光等地域資源を見つめ、体験取材を行い、県観光協会インスタグラムで情報発信。当月の記事の平均閲覧数:21,889に対し、以下2本の平均閲覧数:28,492を記録。 【大学生が作成した記事】 ① 11/19 宇多津・琴平「2day Trip」   ② 11/20 綾川「体験スポット4選」  

事業名	地域活性化に係る先進事例勉強会の開催等
実施主体	香川県
事業目的	地域活性化に係る先進事例を視察し、そのポイント等を学び、県内各地域への横展開を図る
事業内容	➤ 関係人口・移住をテーマに、兵庫県洲本市と愛媛県西条市への視察を実施。 ➤ 視察で学んだポイント等をまとめ、プラットフォーム構成員と共有。 ① 兵庫県洲本市 実施日:令和6年9月17日 参加者:26名 淡路島内に大学がなく、若者の流出が課題となっていることから、全国各地の大学等と連携したまちづくり(域学連携)を実践。また、学生が卒業した後も市と継続的に関係を保つことができるよう、ウェブ上のコミュニティをつくり、双方向の情報発信を行っている。学生時代に洲本市で研究を行った学生が、大学教員となり、新たな学生とともに研究を続けるなど、関係人口増加の好循環が生まれている。 ② 愛媛県西条市 実施日:令和7年2月12日 参加者:24名 関東・関西の都市圏をターゲットとした移住施策の展開及び移住に特化したシティプロモーションを実施。積極的なメディア活用や、プロモーションと連動した移住フェアの開催等により、多くの移住者を獲得。また、LOVE SAIJOをキャッチコピーとした市内外での西条ファンづくりの活動は、高校や事業者など、市全体に広く認知されている。

事業名	地域を支える人材等に関する実態把握
実施主体	香川県
事業目的	人材の県内定着
事業内容	➤ 就職・産業振興部会と連携し、企業の採用に係るアンケート調査と就活生向けのアンケート調査結果と照らし合わせることで見えて来た、大学生の就職と企業の採用意識のギャップについて、ヒアリング調査を実施。 ➤ 調査結果を地域活性化部会事業「産学官連携交流会」にて発表(3/18)。 【ヒアリング調査の概要】 - 大学生、企業の採用担当者、経済団体職員等15名で、大学生と企業のギャップについて深掘り。 トピック1 学生が就活開始時/就職先決定時に重視したこと 企業が採用活動でPRすること 【就職開始時に重視していたこと】 ※3つまで回答可 【就職先決定時に重視していたこと】 (注) 図表左側の調査対象は「1/18」発表 ①「給料が高いこと・福利厚生が充実していること」 企業はPRできていないのではないか。その理由は？ ②「企業の安定性」 学生が思う安定性とは？企業の思う安定性とは？ ③「やりたいことができる・やりがいがある」 学生がそう思うのはどうとき？企業は？ 【調査結果】 - 学生は「福利厚生」で重視するものの一つに入社後の継続的な研修を挙げるが、企業は十分に情報を伝えられていないケースがある。 - 学生の中には、初任給だけでなく、入社後の上り幅を重視する人もいるが、企業にとっては、表現しづらい情報である。 - 学生が思う「安定している企業」は、その企業のイメージによるところが大きい。

事業名	産学官関係者の連携強化に向けた交流促進		
実施主体	香川県		
事業目的	地域で活躍する産学官の関係者や学生らがつながり、相互理解を深め、連携事業創出のための基盤づくり		
事業内容	➤ 産学官連携交流会の開催。 ① テーマ:社員の成長(大学等における社会人教育) 11月22日開催 参加者:46名 大学等における社会人教育により、企業は新事業の展開等による業績向上や社員教育制度による採用力強化などにつながり、大学等においても、地域貢献により大学自体の魅力が増すことで、県内の人材定着につながるという観点から、大学等における社会人教育のメリットや各大学等の取組みを紹介し、産学官が交流をする場を創出。 ② テーマ:就職と採用のギャップ 3月18日開催 参加者:84名 プラットフォームが実施した就活生と企業向けアンケートを分析した結果、両者の間にギャップが存在することがわかり、そのギャップを深掘りし明らかにすることで、県内企業の採用力向上を図る交流会を開催。 県内大学等による パネルディスカッション  大学生と県内企業による パネルディスカッション 		

事業名	学生との連携を図る活動情報の集約・発信の仕組みづくり
実施主体	香川県・さぬき市
事業目的	より多くの学生が地域と関わることにより、地域づくり・地域連携の促進を図る
事業内容	➤ 自治体等が学生との連携・参画を図って実施する活動やイベント・行事等の情報を集約し発信する仕組みを構築。 ➤ 大学・地域共創プラットフォーム香川HP内に特設ページを作成し、学生と連携して実施したい活動を掲載。 ➤ 3月19日時点で、5件の募集があり、合計約30名の学生が参加した。 ① さぬき市 「遊休農地を活用したまちおこしプロジェクト」 ② 多度津町 「たどつ桜んたんページェント」 ③ 土庄町 「瀬戸内海タートル・フルマラソン全国大会」 ④ 県教育委員会 「県立高校の未来を語る会」 ⑤ 地域活性化部会 「産学官連携交流会（3/18）」 【プラットフォームHP内特設ページ】 大学・地域共創プラットフォーム香川 オール香川の産官学で取り組む ～人づくり・地域づくり～ ごあいさつ 経緯 事業計画・事業報告 取り組み INFORMATION FOR STUDENTS 学生募集情報 自治体・産業界が実施する地域活性化の取組みに参加する大学生・短大生・高専生を募集します！ 香川県をフィールドに、様々な地域課題や社会的に求められた活動を一層に行いましょう！ 地域貢献活動を通して、実践的な能力向上や幅広い人脈づくり、今後のキャリアに対する視野の拡大などが期待できます。 ご興味がある方は、ぜひ詳細をチェックしてください。 ===== 産学官連携交流会なんがでっきょん香川で 学生・企業が集まってみんなで 情報交換の ギャップ を乗り越えよう 『産学官連携交流会 なんがでっきょん香川』で 企業や自治体の方と交流しませんか？ 「就職も探検のキャンプをしよう」をテーマに、参加者の交流を促します。学生の皆さんにとっては、先輩就活生の助言や採用における企業の思いを知ることができる。懇談会は、就活以外の場で企業の方と早速な話ができる貴重な機会となります。参加費はかかりませんので、ぜひご参加ください。 募集対象：大学・短大・高専の学生 活動時期：令和7年3月18日(火) 16:00～18:30 詳細はこちら